

議題（１） 令和４年度の状況について

資料 1

1 入館者数（開館日数）

月	開館日数	入館者数	備考
4月	26日間	3,816人	企画展「伊勢物語とかきつばた」開始(4/23～)
5月	26日間	3,438人	
6月	26日間	2,318人	企画展「伊勢物語とかきつばた」終了(～6/5)
7月	27日間	2,766人	企画展「TSUNAGU」開始(7/16～)
8月	26日間	2,671人	
9月	26日間	1,645人	企画展「TSUNAGU」終了(～9/4)
10月	26日間	2,415人	企画展「深溝松平家展」開始(10/8～)
11月	25日間	2,281人	企画展「深溝松平家展」終了(～11/20)
12月	24日間	1,005人	
1月	24日間	1,832人	
2月	23日間	2,149人	
3月	26日間	3,818人	
合計	305日間	30,154人	

5月1日（開館872日目） 12万人達成

8月16日（開館963日目） 13万人達成

1月28日（開館1,099日目） 14万人達成

2 企画展開催事業

刈谷やその周辺の地域の歴史に関して学ぶ機会や、遠方の歴史資料を借用公開することでさまざまな歴史資料に触れる機会を市民に提供。

(1) 伊勢物語とかきつばた

- ア 会 期 令和4年4月23日(土)～6月5日(日) (開催日数38日間)
イ 観 覧 料 一般(高校生以上)500円、中学生以下・障害者及び付き添い1名は無料
ウ 観覧者数 2,819人
エ 展示品数 53点(重文2点、刈谷市指定12点含む)
オ 印刷物 ポスター、チラシ、図録(有料頒布、1冊1,500円)
カ イベント 講演会

・4月29日(金・祝)「九段を中心につなぎ読む伊勢物語の世界」
講師：田口尚幸氏(愛知教育大学教授)(聴講41人)

・5月14日(土)「伊勢物語の価値を高めた江戸時代」
講師：渡邊卓氏(國學院大學准教授)(聴講40人)

講座

・5月21日(土)「伊勢物語パロディ本の世界」
講師：長澤慎二(当館学芸員)(聴講43人)

展示説明会

・5月4日(水・祝)
講師：長澤慎二(当館学芸員)(聴講22人)

イベント

・5月28日(土)体験「江戸時代の雅な遊び 投扇興体験」
講師：尾張の室内遊戯処 大野将治(参加18人)

この他にギャラリートークを行った。

(2) TSUNAGU 甦るモノたち

- ア 会 期 7月16日(土)～9月4日(日) (開催日数44日間)
イ 観 覧 料 無料
ウ 観覧者数 3,796人
エ 展示品数 16点
オ 印刷物 ポスター、チラシ、解説パンフレット
カ イベント 講演会

・7月23日(土)「日本画の修復について」
講師：岩永てるみ氏(愛知県立芸術大学准教授)(聴講26人)

イベント

・8月7日(日)愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所リカレント講座
「文化財の修復方法—修復工程と補紙体験—」
講師：愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所研究員(参加31人)

- ・ 8月21日（日）
大人のナイトミュージアムバックヤードツアー&企画展ギャラリートーク
講師：永井優香子（当館学芸員）（参加32人）
- ・ 7月29日（金）博物館で涼しくなれる!!真夏の落語会!
出演：登龍亭獅鉄（落語家）、上月上丸、上月ユナン（刈谷らくご研究会）
（参加61人）
この他にギャラリートーク、郷土資料館と共催でクイズラリーを行った。

(3) 深溝松平家展一家忠・忠利・忠房と刈谷一

- ア 会 期 令和4年10月8日（土）～11月20日（日）（開催日数38日間）
- イ 観 覧 料 一般（高校生以上）500円、中学生以下・障害者及び付き添い1名は無料
- ウ 観覧者数 1,918人
- エ 展示品数 40件（重文2点、長崎県指定9点、幸田町指定2件含む）
- オ 印刷物 ポスター、チラシ、図録（有料頒布、1冊1,200円）
- カ イベント 講演会

- ・ 10月29日（土）「松平忠利と幕藩体制下の深溝松平家」
講師：神取龍生氏（幸田町生涯学習課）（聴講52人）

- ・ 11月12日（土）「徳川家康と深溝松平家」
講師：平野明夫氏（國學院大學兼任講師）（聴講59人）

展示説明会

- ・ 10月22日（土）
講師：山下智也（当館学芸員）（聴講17人）

イベント

- ・ 10月15日（土）
子ども向けギャラリートーク&オリジナルマーブリング扇子づくり
講師：当館学芸員及び指導主事（11組16人）

この他に、スポット解説や子どもクイズラリー、ミニ展示「家忠日記」挿絵パネル展を実施した。

3 常設展開催事業

歴史ひろばのテーマ（刈谷の縄文時代、刈谷藩と城下町、刈谷発の近代化）ごとに刈谷の歴史に関する実物の資料を常時公開。また年4回展示替えを行い、ギャラリートークを行った。

- (1) 特集展示 3月～6月「伊勢物語とかきつばた」関連展示
- (2) 展示替え 6月、10月、12月、3月
- (3) ギャラリートーク参加人数 延べ24人

4 参加・体験型歴史文化教育普及事業

郷土の歴史文化に対する誇りと愛着を育むため、市民が歴史文化について学ぶ機会を創出。

- (1) 歴史文化体験講座の開催
5月から毎月1回開催（全10回）
参加人数 延べ243人
例) 香袋を作ろう（お香入門）、有松・鳴海絞り体験 など
- (2) 簡単工作（土日祝）
はにわストラップ、オリジナルうちわ、折り紙「かきつばた」「だるま」 など。
参加人数 延べ2,502人
- (3) ミュージアムシアターの開催
ア 映画上映
映画「ねこねこ日本史～龍馬のはちやめちやタイムトラベルぜよ～」を上映。
参加人数 89人
イ 講座室上映
刈谷ゆかりの人物や事柄、企画展に関する映像を上映した。
「甦る刈谷城」「刈谷偉人伝 加藤与五郎」など。
- (4) 出前講座
教育委員会生涯学習課を通して依頼。学芸員が刈谷の歴史のテーマに沿って、依頼元で講座を行った。
- (5) 古文書解読講座（初級編）
学芸員が交代で講師となり、1～3月にかけて全5回の連続講座を実施。
修了者34人
- (6) 特別イベント「折り紙で歴史を体験！ORIGAMI展」を開催
博学連携事業として刈谷東高等学校の折り紙作品を展示。
会期：3月18日（土）～4月2日（日）
- (7) なりきり体験でフォトマグネット
時代衣装の着装体験をして写真を撮影し、オリジナルフォトマグネットを製作する。
参加者数 8組23人
- (8) 子ども歴史体験講座
6月：バックヤードツアーと板上土偶づくり 参加者16名
8月：「TSUNAGU」展の子ども向けギャラリートークと拓本ランプづくり 参加者31名
10月：江戸時代のかみや書物のお話と御朱印帳づくり 参加者26名
- (9) マジックショー
日本伝統の手品「和妻（わづま）」のショーを行う。（向井健人氏）
参加者数 39組97人

5 小中学生の館内見学・体験学習の支援

小中学生を対象に見学の機会を提供し、郷土の歴史文化に関する学習の支援。

- (1) 中学校1年生の「歴史ひろば」「お祭りひろば」及びバックヤード見学（5～7月）
- (2) 子ども歴史体験講座

歴史に関する話やクイズ、体験講座を開催。

6月1回 / 10～12月 全3回（連続講座）

(3) 夏休み子ども歴史相談

歴史に関する質問を学芸員が回答する機会を設けた。全2回

(4) アウトリーチプログラム

各小学校が博物館に依頼。博物館にある歴史資料を学校に持参し、指導主事が授業を行った。小学校6年生が対象。

市内15小学校のうち、3校で実施

6 博物館事業の啓発・広報

(1) 歴史博物館ホームページ

展示やイベント、利用案内、交通アクセス等の情報を掲載。

(2) 市民だより

企画展や関連するイベント、歴史体験講座の案内等を随時掲載。

かわら版・歴史散歩（収蔵品を紹介、毎月1日号）。

(3) 博物館ニュース

企画展の案内や企画展に関する小論等を掲載。

年3回発行。9月末、12月末、3月末に発行。

(4) かわら版

夏休みに合わせたイベント周知のかわら版を市内小中学校に配布した。

(5) 年報

博物館の概要・組織、その年度の予算・実施事業・活動結果報告などを掲載。

10月1日に第3号を発行。（郷土資料館分と合冊）

またホームページにも掲載。

(6) 研究紀要（有料）

刈谷の歴史に関わる調査研究や、博物館の活動成果を掲載。

3月31日に第3号を発行。

(7) 物品販売

当館開催の展覧会図録や刈谷市史、発掘成果報告書、市史関連DVD刈谷偉人伝等を販売し、調査・研究成果を広く普及・啓発。

当館PRのためオリジナルグッズを製作・販売。

7 市史資料整理活用事業

(1) 市内外に存在する資料の調査・収集・整理・保存

刈谷市役所保存期限満了公文書のうち区画整理関係、国文学研究資料館の所蔵資料ほか調査を行った。

(2) 収集資料の閲覧用紙焼本の製作

依佐美送信所文書（一部）

- (3) 資料閲覧室における閲覧対応
入室者数 延べ797件
閲覧者数 延べ125件
出納件数 延べ400件

8 発掘調査出土遺物整理活用事業

- (1) 出土遺物の注記・接合作業
(2) 宅地建設等に伴う試掘、及び緊急発掘調査
(3) 分布調査成果をまとめた報告書の刊行
(4) 松根第3号窯の発掘調査

9 資料の寄贈・寄託

- (1) 個人宅や寺社等からの依頼による調査22件
(2) 資料の寄贈・寄託手続き
寄贈16件 / 寄託0件

10 資料の購入

資料収集方針に基づき、刈谷の歴史に関わる重要な資料を古書店等から購入。

- ・土井利勝書状 1点
- ・本朝百人武将伝 1点
- ・おかげまゐり伊勢物語 1点
- ・北越雪譜 1点
- ・江戸より五島まで海路図 1点 (※令和5年1月に購入検討委員会を開催し、購入)

11 博物館資料の保存管理

- (1) 館内の適切な温湿度環境の維持及び虫害の防除（通年実施）
IPMの手法を用い、館内のモニタリングと虫害防除策を実施。
- (2) 収蔵品の修復、及び什器の制作
修復資料
- ・都築華城筆四季山水図屏風
 - ・千卷舎扁額
- (3) 資料の燻蒸（令和4年度1回実施）
受贈資料を中心に、虫害の発生が懸念される資料に関して、環境負荷の少ない方法での燻蒸を実施。

12 学芸員による調査・研究

各自の専門分野を生かし、博物館資料や刈谷の歴史に関する調査・研究を行った。その成果の一部を常設展や企画展の展示、研究紀要にて発表。

研究紀要 第3号 目次

[論文]

- ・三河の豪商神谷長四郎と刈谷藩 村瀬 典章

[資料紹介]

- ・本刈谷貝塚出土の装飾品について
 一愛知県指定史跡本刈谷貝塚確認調査報告・補遺一 野村 啓輔
- ・本刈谷貝塚出土骨角器および関連資料について 川添 和暁

[研究ノート]

- ・西石根第7号窯 (IG-67) の須恵器、灰釉陶器 河野あすか

[報告]

- ・価値ある学びの場となる博学連携のあり方について 河村 智美
- ・本刈谷貝塚出土の貝類 新美 倫子・鶴飼 堅証

1.3 郷土資料館との連携

郷土資料館における展示、歴史博物館常設展示において学芸員及び指導主事により連携を図った。また夏休みのイベントとして郷土資料館と連携してクイズラリーを行った。

1.4 その他

(1) 団体見学・視察受入

教育	知立中学校、富士松南小学校、東刈谷小学校、亀城小学校、住吉小学校、朝日小学校、かりがね小学校、刈谷高等学校、豊橋南高等学校、東吉野教育委員会（東吉野小学校）、桜花大学松永ゼミ
研究会	村上忠順翁顕彰会、東山会地歴公民科研修会、刈谷市教育委員会（初任者研修）刈谷市PTA連絡協議会女性研修部、東山会西三支部
その他	安城市教育委員会、半城土保険推進員、刈谷市国際交流協会、ガールスカウト愛知県103団、刈谷ふるさとガイドの会、瀬戸消費生活クラブ、第2地域福祉部会、ローズ倶楽部、デイサービスたんぽぽ、すぎな作業所、そよ風会、八橋旧蹟保存会、刈谷市公民館連絡協議会、熊老社会、塩尻市、東近江市、広島市

(2) 刈谷城盛上げ隊の出演

エントランスロビー等でグリーティングを行い、来館者との触れ合いの場をもうけた。
実績 11回

(3) 来館者アンケートの実施

- ・期間：通年【別紙1】
 企画展「伊勢物語とかきつばた」期間中アンケート【別紙2】
 企画展「TSUNAGU」期間中アンケート【別紙3】
 企画展「深溝松平家展」期間中アンケート【別紙4】

※回答者にオリジナルグッズを進呈（令和4年4月9日（土）～令和5年3月24日（日））